

# 新井柿崎線の整備要望、今年度は22か所に 県道新井柿崎線整備促進議員連盟総会開催

県道新井柿崎線整備促進議員連盟（宮崎政国会長・15人）の今年度初の総会が25日、高田の高陽荘で行われました。

総会では、昨年度の取り組みを振り返り、今年度の方針と予算を決めました。今年度の予算額は5万2885円、調査活動や県庁への要請活動などの経費が盛り込まれています。

具体的な整備要望箇所は22か所で、関係議員が説明しました。私は大潟区高橋新田から柿崎区江島までの防雪柵の必要性についてのべました。県への働きかけはいつもよりも早めることを確認。6月下旬に現地調査を実施し、7月には県庁へ出向いて要望書を提出することになりました。

総会後、上越地域振興局の地域整備部及び上越市の都市整備部の部長、課長などと意見交換会（写真左）を行いました。  
上越振興局管内の県の道路関係整備事業は53億7800万円で、前年比0・8%プラスです。このなかで新井柿崎線の歩道整備や防雪柵



議員連盟総会会場となった高陽荘ロビーで「ふるさと体験学習 みなもと」と題した版画集（旧源小学校が18年前に作成）と再び出合いました。全校児童が地域の歴史や言い伝えなどを版画にまとめたものです。尾神岳の「風穴」のこと、山中の旦那様のこと（写真上）などが生き生きと描かれていて感激しました。

の設置、交差点改良等を進めていかなければなりません。県上越地域振興局の白石秀一地域整備部長は挨拶の中で、「主要地方道新井柿崎線は上越市の南北を結ぶ重要路線。改良率は99%だが、旧規格での話だ。歩道の整備率が36%にとどまっていることなどで明らかのように、まだまだ整備が必要。皆さん方のご意見も参考にして整備していきたい」とのべました。  
整備要望箇所は住民の暮らし、安全にかかわるものばかりです。厳しい財政状況だけに、党派を超えて力を合わせて整備を求めていきたいと思えます。

## 北朝鮮の核実験に抗議

木浦正幸上越市長と山岸行則市議会議長は25日、北朝鮮に対して核実験に抗議する文書を送付しました。以下はその全文です。

このたび、核軍縮を求める国際世論の高まりに逆行し、貴国が再

び核実験を実施したことは、誠に遺憾であります。



【クルマムグラ】アカネ科。背丈は20センチほど。小さな白い花を咲かせます。川谷地区にて23日、撮影。

今回の核実験は、北東アジア及び国際社会の平和と安全に対する極めて重大な脅威であり、核兵器の廃絶を願う私たちの感情を踏みにじる断じて容認できない暴挙であります。  
今回の核実験に対し、「非核平和友好都市」であり続けることを宣言した上越市の市民を代表して厳重に抗議するとともに、直ちに全ての核兵器及び核計画を放棄することを強く求めます。

## 6月議会が1日からはじまります

## 6月議会の日程（会議開始時間はいずれも午前10時）

月 日	会議名	会議室名	備考
6月 1日（月）	本会議	議場	提案説明、総括質疑
6月 2日（火）	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
6月 3日（水）	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
6月 4日（木）	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
6月 6日（金）	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
6月 8日（月）	本会議	議場	一般質問
6月 9日（火）	本会議	議場	一般質問
6月10日（水）	本会議	議場	一般質問
6月11日（木）	本会議	議場	一般質問
6月12日（金）	本会議	議場	一般質問
6月16日（火）	本会議	議場	付託案件の採決その他



NO 1399  
2009.5.31

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一  
TEL 548-3628（有線）4867  
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp  
URL http://www.hose1.jp/